

市民アンケート調査結果

1. 調査目的

朝倉市復興計画の策定にあたり、基本理念に基づき行う復旧・復興施策を検討するための基礎資料とするため、平成 29 年 7 月九州北部豪雨において、特に被害の大きかった 8 コミュニティ全世帯に対して、アンケート調査を実施しました。

2. 実施概要

調査対象	特に被害の大きかった 8 コミュニティ（松末、杷木、久喜宮、志波、朝倉、高木、三奈木、蜷城）の全世帯（7,319 世帯）
調査期間	平成 29 年 11 月 27 日～平成 29 年 12 月 11 日
調査方法	郵送配布、郵送回収（対象者に調査票・返信用封筒を送付）
回答数	2,934 世帯（回収率：40.1%）

3. 設問内容

項目	設問内容
回答世帯の特性	世帯構成、被災前に住んでいたコミュニティ・行政区、被災前のすまいの形態、すまいの被災状況、現在のすまい
安心して暮らせるすまいとコミュニティの再生	すまいの再建の意向、今後のすまいの意向、同じ地区（コミュニティ）に戻る（残る）ために必要なこと、すまいの再建にあたっての意見等、暮らしを再建する上で重視すること
市民の命を守る地域づくり	安全な地域づくりのために必要と考える施策（ハード対策、ソフト対策）
地域に活力をもたらす産業・経済の復興	被災前の仕事、被災前後での仕事の変化、仕事再開の目処（休業中の方）、仕事を再開する上で重視すること、産業・経済復興において重視すること
自由意見	復興に向けたまちづくり等のアイデア・提案、意見・要望

4. コミュニティ別回収数

地区名	配布数 (世帯数)	回収数			回収率 (%)
		被災あり※	被災なし	合計	
松 末	247	107	44	151	61.1
杷 木	1,119	114	325	439	39.2
久 喜 宮	763	103	153	256	33.6
志 波	575	50	124	174	30.3
朝 倉	2,672	376	752	1,128	42.2
高 木	183	55	39	94	51.4
三 奈 木	1,134	78	312	390	34.4
蜷 城	626	156	113	269	43.0
地区不明	—	—	—	33	—
計	7,319			2,934	40.1

※問 3（おすまいの被災状況（り災証明の内容））において、「全壊」「大規模半壊」「半壊」「一部損壊、床下浸水」と回答した人

5. 市民アンケート調査結果の概要

全体

- アンケート回答者のうち6割程度が「被害無し、り災証明書を申請していない」となっています。
- 被災した世帯（「全壊」「大規模半壊」「半壊」「一部損壊、床下浸水」）のうち、7割程度が自宅で生活している一方で、仮設住宅等での生活を余儀なくされている世帯が2割程度となっています。

すまいと暮らしの再建

- 豪雨災害を踏まえた今後のすまいの意向として、「現時点では判断できない」との回答が松末地区や高木地区、志波地区で高い傾向にあります。
- 8地区すべてにおいて、「自然災害に対する安全性の確保」が最も重視することとなっています。
- 「豪雨災害からの生活再建資金の確保」を重視するとの回答が松末地区や久喜宮地区において高い傾向にあります。

安全な地域づくり

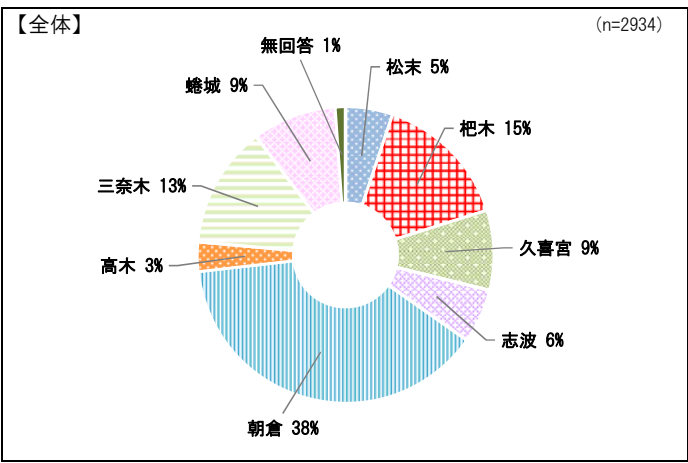
- 8地区すべてにおいて、「河川の改良（拡幅、浚渫、堤防の嵩上げ、蛇行対策等）」が最も必要な対策となっています。
- 松末地区や杷木地区、久喜宮地区、志波地区、高木地区においては「砂防事業（砂防ダムの設置、浚渫等）」や「治山事業（山腹工等）」、三奈木地区や蜷城地区においては「避難所、避難場所の整備」、久喜宮地区や朝倉地区においては「ため池の改修」を必要とする傾向にあります。
- 松末地区や高木地区では「安全な居住地への移転」を必要とする傾向が他地区よりも高くなっています。

産業・経済復興

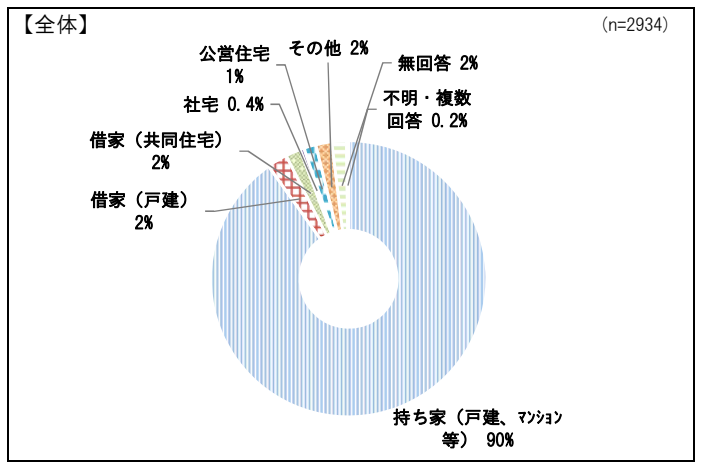
- 豪雨災害により「失業した（している）」「休業・休職した（している）」「転職した」と回答した世帯のうち、松末地区や杷木地区、志波地区において仕事再開の「目処は立っていない」との回答割合が高くなっています。
- 8地区すべてにおいて、産業・経済復興のために最も必要な施策としては、「若者の地元就職支援、若い世代の意見を取り入れた事業化の推進」となっています。
- 松末地区や朝倉地区、蜷城地区においては「農林業の担い手の確保、新規就農者への支援」への回答割合が高い傾向にあるとともに、松末地区では「高齢者も働きやすい環境づくり」への回答割合も高くなっています。

豪雨災害時のおすまい、現在のおすまい等についてお尋ねします

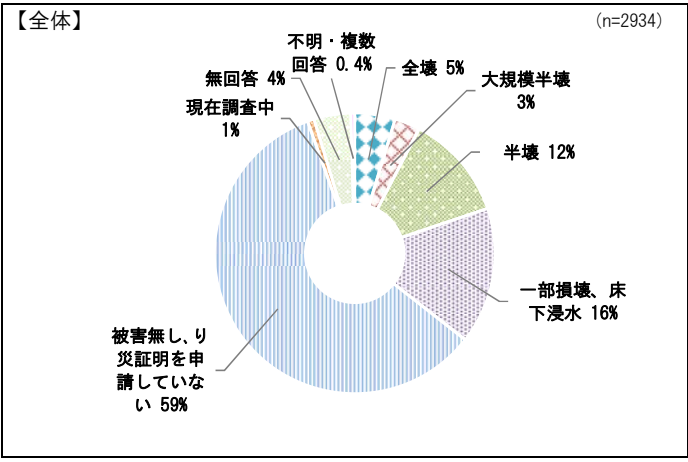
問1 豪雨災害時のおすまいのコミュニティ・行政区名を教えてください。〔ひとつに○印〕



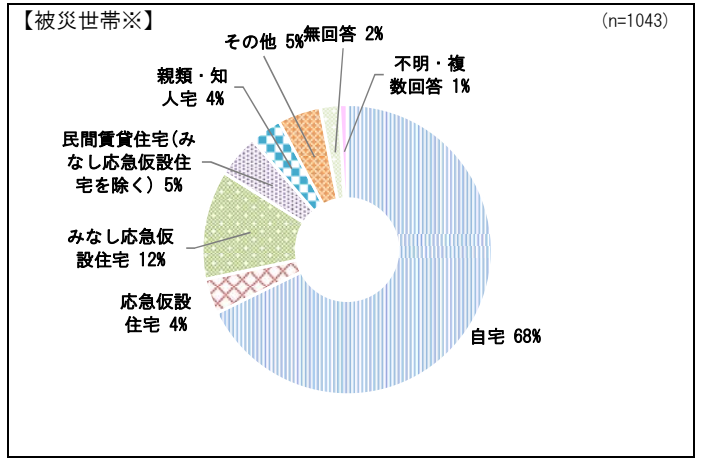
問2 豪雨災害時のおすまいの形態を教えてください。〔ひとつに○印〕



問3 おすまいの被災状況（り災証明の内容）を教えてください。〔ひとつに○印〕

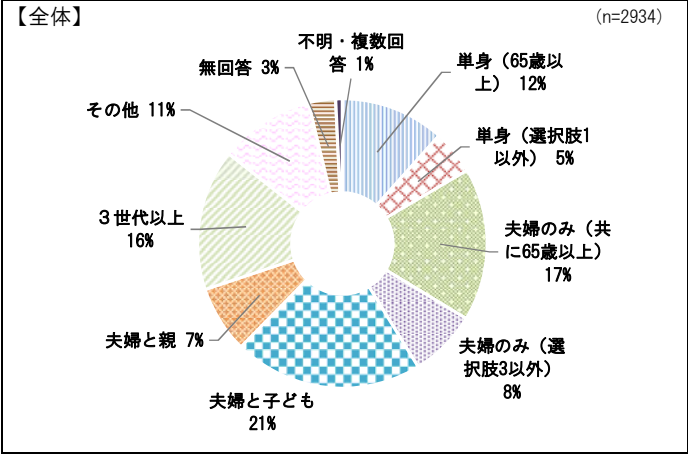


問4 現在のおすまいの形態を教えてください。〔ひとつに○印〕



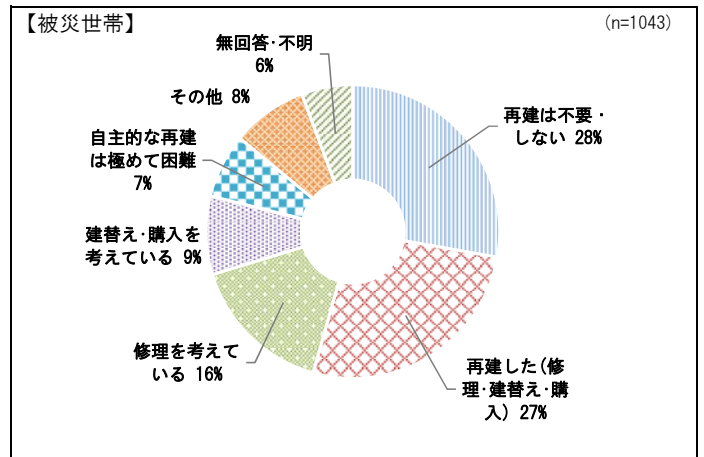
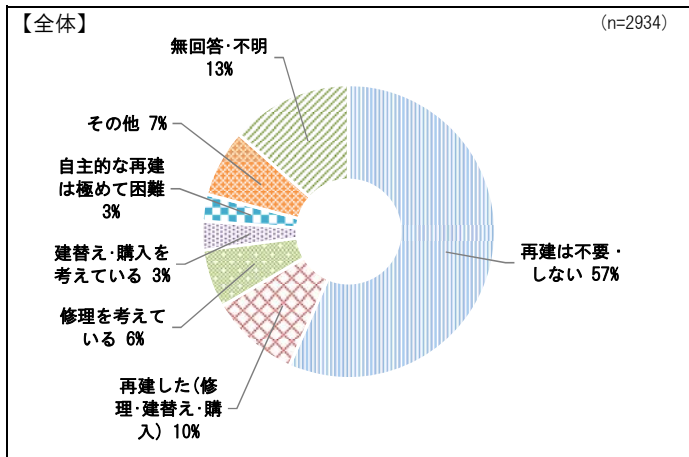
※被災世帯は、問3で「全壊」「大規模半壊」「半壊」「一部損壊、床下浸水」を回答した世帯（以下、同様）

問5 現在の世帯構成を教えてください。〔ひとつに○印〕



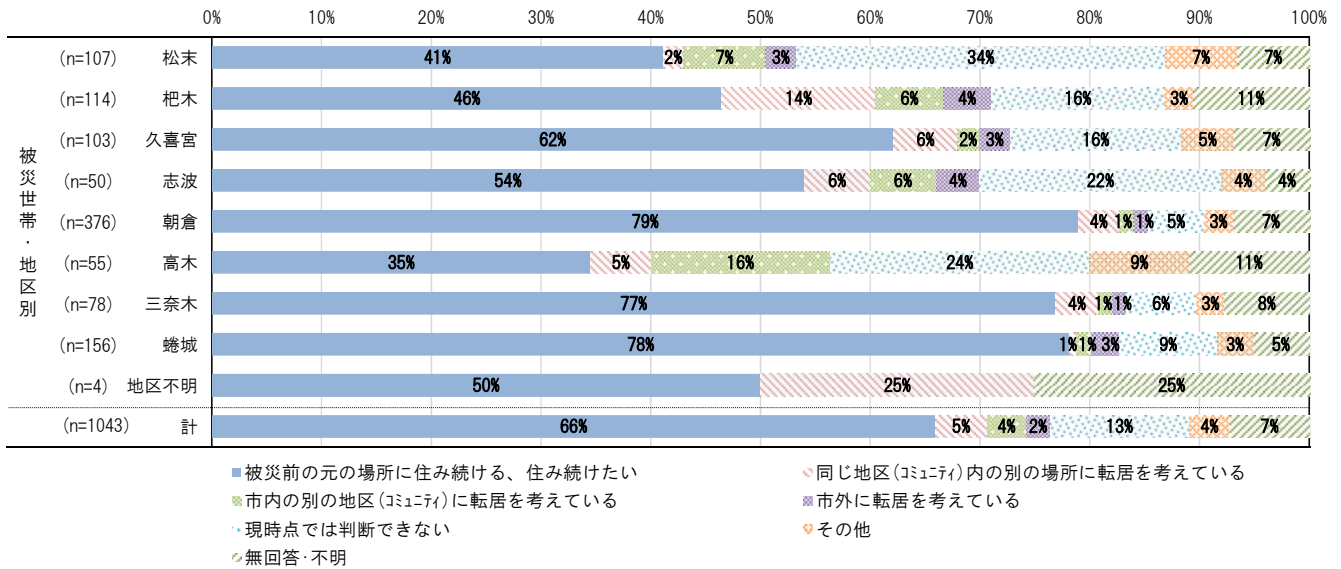
すまいと暮らしの再建についてお尋ねします

問6 豪雨災害からのすまいの再建について教えてください。〔ひとつに○印〕



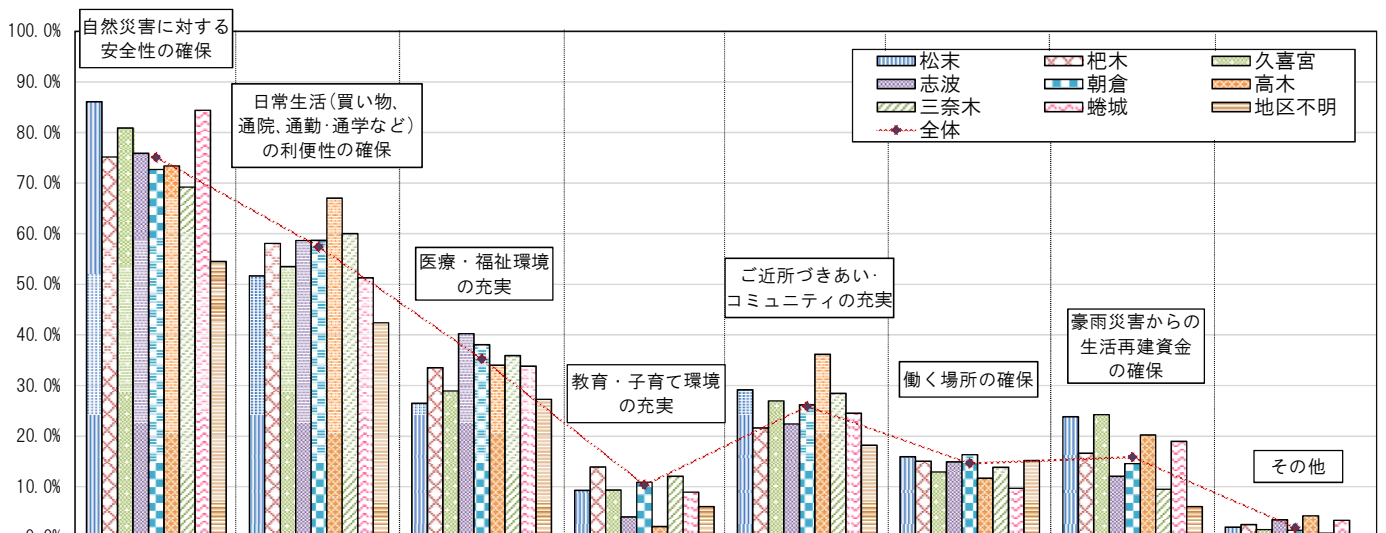
問7 豪雨災害を踏まえ、今後のすまいをどうお考えですか。〔ひとつに○印〕

【被災世帯】



問9 すまいや暮らしを考える上で、重視することを教えてください。〔3つまで○印〕

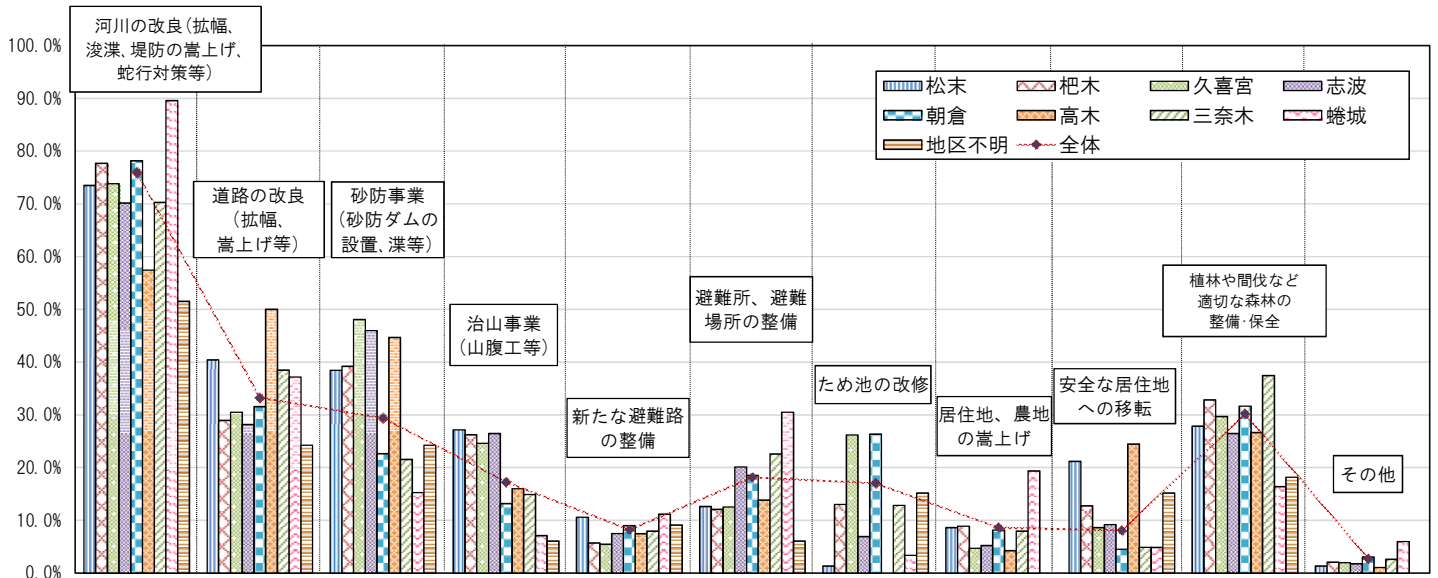
【全体・地区別】



安全な地域づくりについてお尋ねします

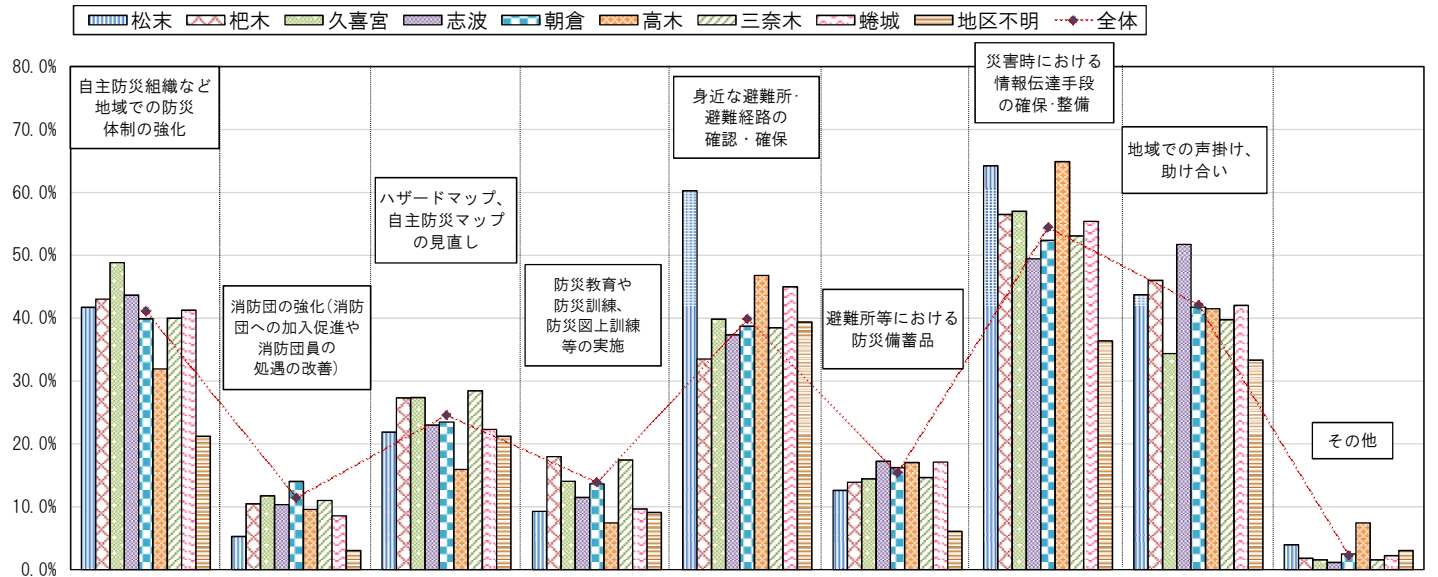
問10 安全な地域づくりのために必要と考える施策(ハード対策)について教えてください。〔3つまで〇印〕

【全体・地区別】



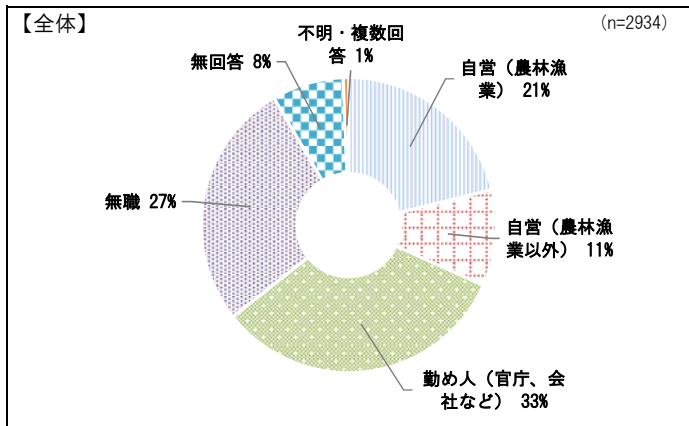
問11 安全な地域づくりのために必要と考える施策(ソフト対策)について教えてください。〔3つまで〇印〕

【全体・地区別】



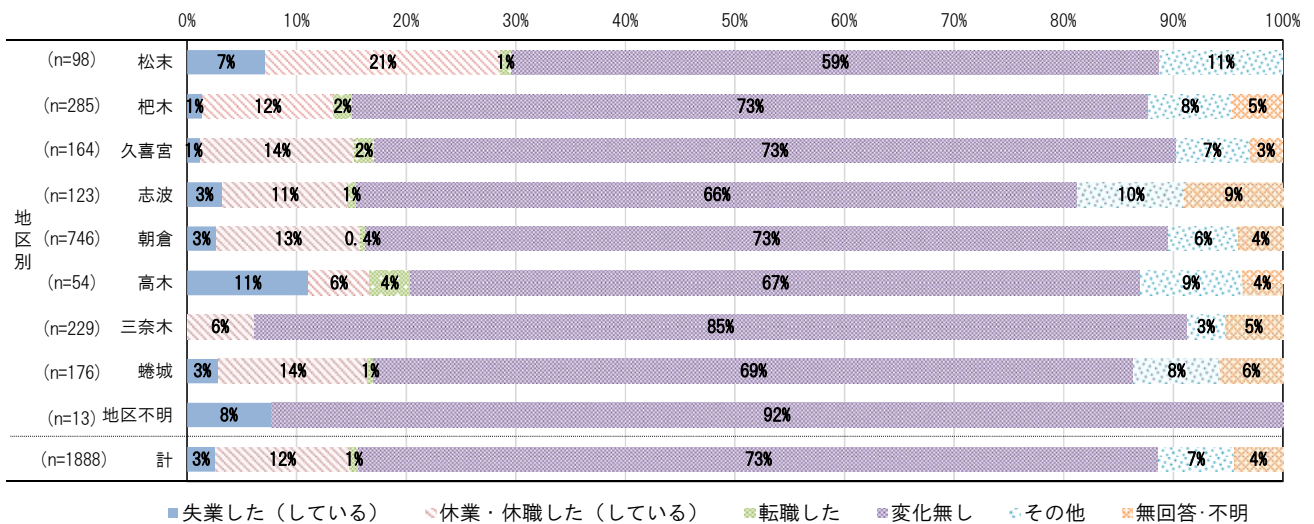
産業・経済復興についてお尋ねします

問12 豪雨災害時のお仕事(複数ある場合は主なもの)について教えてください。〔ひとつに○印〕



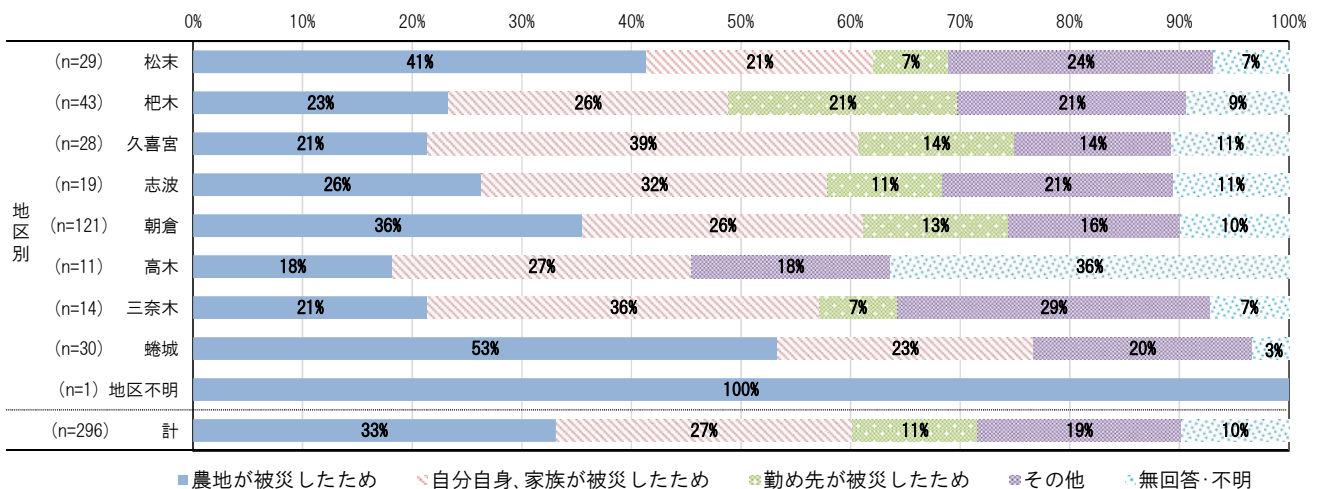
問13 問12で、「自営(農林漁業)」「自営(農林漁業以外)」「勤め人(官庁、会社など)」を選択された方にお尋ねします。豪雨災害時の影響によるお仕事の变化を教えてください。〔ひとつに○印〕

【全体・地区別】



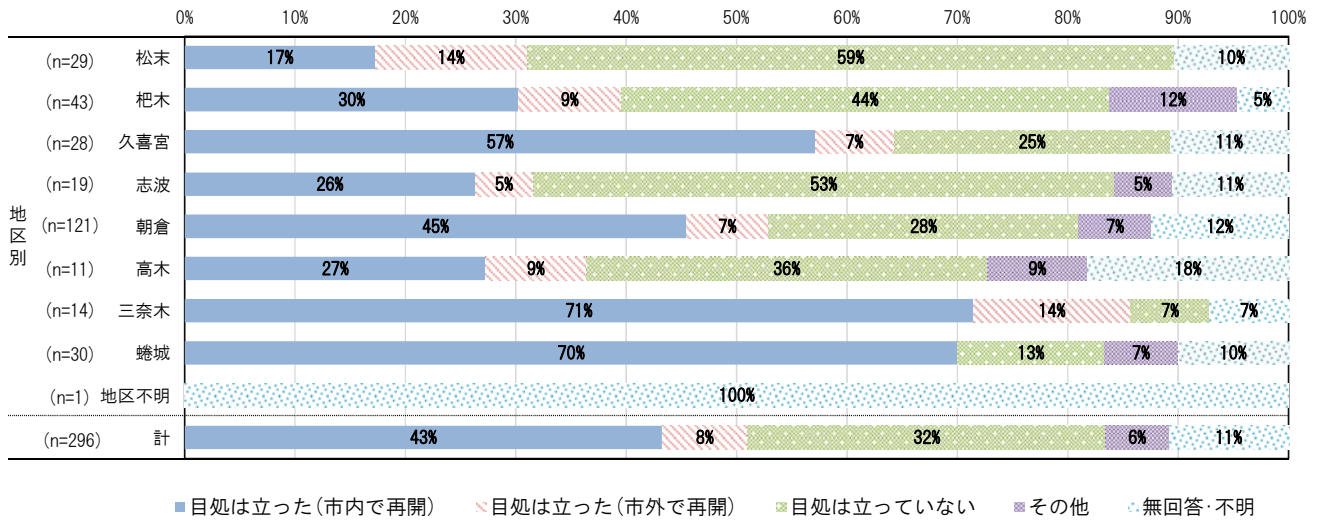
問14 問13で、「失業した(している)」「休業・休職した(している)」「転職した」を選択された方にお尋ねします。お仕事に变化があった理由について教えてください。〔ひとつに○印〕

【全体・地区別】



問15 お仕事の再開に向けた目処を教えてください。〔ひとつに○印〕

【全体・地区別】



問17 朝倉市の産業・経済復興のために必要と考える施策について教えてください。〔3つまで○印〕

【全体・地区別】

